

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券
信託期間	無期限（2021年1月19日設定）
運用方針	マネー・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてわが国の公社債等に投資を行います。 マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。
主要運用対象	ペ ビ 一 マネー・マザーファンド受益証券 ファ ン ド を主要投資対象とします。 マ ザ 一 わが国の公社債等を主要投資対 フ ア ン ド 象とします。
主な組入制限	ペ ビ 一 外貨建資産への投資は行いません。 マ ザ 一 外貨建資産への投資は行いません。 フ ア ン ド
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。 分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）

運用報告書（全体版）

GRAN NEXT マネープールファンド



第4期（決算日：2025年1月20日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、お手持ちの「GRAN NEXT マネープールファンド」は、去る1月20日に第4期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル

0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様のお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

※当ファンドは「サステナブル・ファンド」ではありません。

本資料の表記にあたって

- 原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- 一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	債券組入比率				債券先物比率	純資産額
		税分	込配	み金	期騰落		
(設定日) 2021年1月19日	円 10,000	円 —		% —		% —	百万円 11
1期(2022年1月19日)	9,992	0		△0.1		60.1	—
2期(2023年1月19日)	9,983	0		△0.1		59.2	—
3期(2024年1月19日)	9,971	0		△0.1		60.9	—
4期(2025年1月20日)	9,979	0		0.1		65.2	—
(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。							
(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等はありません。							
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。							
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。							
(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。							

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		債 組 入 比	債 券 率	債 先 物 比	券 率
	騰 落 率	率				
(期 首) 2024年1月19日	円 9,971	% —		% 60.9		% —
1月末	9,971	0.0	56.4			—
2月末	9,970	△0.0	59.3			—
3月末	9,970	△0.0	55.3			—
4月末	9,970	△0.0	63.9			—
5月末	9,971	0.0	57.4			—
6月末	9,971	0.0	59.1			—
7月末	9,971	0.0	67.5			—
8月末	9,972	0.0	67.8			—
9月末	9,974	0.0	66.5			—
10月末	9,975	0.0	57.6			—
11月末	9,977	0.1	57.1			—
12月末	9,978	0.1	67.6			—
(期 末) 2025年1月20日	9,979	0.1		65.2		—

(注) 謄落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

*当ファンドは「サステナブル・ファンド」ではありません。

サステナブル・ファンドとは、ファンドの投資判断プロセスにおいてESG要素を主要とし、環境や社会の課題解決・改善に寄与する企業等への投資を行い、お客様の資産形成および持続可能な社会の実現に貢献するファンドとして、三菱UFJアセットマネジメントが定めたファンドをいいます。サステナブル・ファンドへの認定および除外は今後見直す場合があります。

詳細については、委託会社のホームページ (<https://www.am.mufg.jp/corp/sustainability/sustainability.html>) でご覧いただけます。

ESGとは、環境 (Environment) 、社会 (Social) 、ガバナンス (Governance) の頭文字を取ったものです。

運用経過

第4期：2024年1月20日～2025年1月20日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移

(円)

(百万円)

9,985

4,000

9,980

3,000

9,975

2,000

9,970

1,000

9,965

0

2024/1/19

2024/5/20

2024/9/11

2025/1/14

基準価額：左目盛

純資産総額：右目盛

第4期首	9,971円
第4期末	9,979円
既払分配金	0円
騰落率	0.1%

*分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ0.1%の上昇となりました。

〉基準価額の主な変動要因**上昇要因**

利子等収益が積み上がったことが基準価額の上昇要因となりました。

第4期：2024年1月20日～2025年1月20日

〉投資環境について

▶ 国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は、日銀による利上げを受け、期間末にはプラス圏となりました。

〉当該投資信託のポートフォリオについて

▶ GRAN NEXT マネーファンド

期間を通じて、マネー・マザーファンド 受益証券への投資比率を高位に維持しました。

▶ マネー・マザーファンド

コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

〉当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指標との対比は表記できません。

》分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきました。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第4期 2024年1月20日～2025年1月20日
当期分配金（対基準価額比率）	- (-%)
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	11

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

(作成対象期間末での見解です。)

► GRAN NEXT マネーポールファンド

マネー・マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ち、マザーファンドを通じて運用を行っていく方針です。

► マネー・マザーファンド

日銀による金融市場調節方針の下、短期金利は安定した推移を想定しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2024年1月20日～2025年1月20日

〉1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額(円)	比率(%)	
(a)信託報酬	4	0.036	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（期中の日数÷年間日数）
(投信会社)	(1)	(0.013)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販売会社)	(1)	(0.013)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.009)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)その他費用	0	0.001	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.001)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	4	0.037	

期中の平均基準価額は、9,972円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

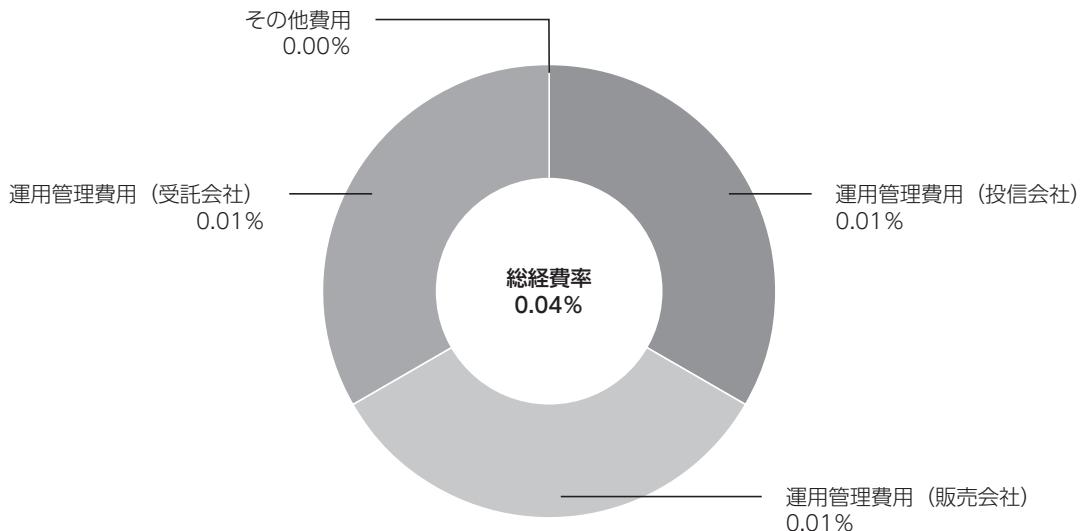
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.04%です。**



- (注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注) 各比率は、年率換算した値です。
- (注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年1月20日～2025年1月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
マネー・マザーファンド	千口 490,520	千円 489,265	千口 518,999	千円 517,609

○利害関係人との取引状況等

(2024年1月20日～2025年1月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年1月20日～2025年1月20日)

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
百万円 11	百万円 —	百万円 10	百万円 1	当初設定時における取得とその処分

○組入資産の明細

(2025年1月20日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額	千円
マネー・マザーファンド	千口 435,932	千口 407,453	千円 406,761	

○投資信託財産の構成

(2025年1月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
マネー・マザーファンド	千円 406,761	% 99.6
コール・ローン等、その他	1,712	0.4
投資信託財産総額	408,473	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年1月20日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円 408,473,585
コール・ローン等	1,712,333
マネー・マザーファンド(評価額)	406,761,243
未収利息	9
(B) 負債	695,119
未払解約金	602,224
未払信託報酬	91,945
その他未払費用	950
(C) 純資産総額(A-B)	407,778,466
元本	408,634,030
次期繰越損益金	△ 855,564
(D) 受益権総口数	408,634,030口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,979円

<注記事項>

- ①期首元本額 437,048,581円
 期中追加設定元本額 614,554,587円
 期中一部解約元本額 642,969,138円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.9979円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は855,564円です。

③分配金の計算過程

項目	2024年1月20日～ 2025年1月20日
費用控除後の配当等収益額	239,343円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	185,981円
分配準備積立金額	40,444円
当ファンドの分配対象収益額	465,768円
1万口当たり収益分配対象額	11円
1万口当たり分配金額	-円
収益分配金金額	-円

○損益の状況 (2024年1月20日～2025年1月20日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円 9,945
受取利息	10,016
支払利息	△ 71
(B) 有価証券売買損益	364,376
売買益	612,956
売買損	△ 248,580
(C) 信託報酬等	△ 141,856
(D) 当期損益金(A+B+C)	232,465
(E) 前期繰越損益金	△ 65,346
(F) 追加信託差損益金	△ 1,022,683
(配当等相当額)	(146,411)
(売買損益相当額)	(△1,169,094)
(G) 計(D+E+F)	△ 855,564
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 855,564
追加信託差損益金	△ 1,022,683
(配当等相当額)	(185,981)
(売買損益相当額)	(△1,208,664)
分配準備積立金	279,787
繰越損益金	△ 112,668

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三井UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

[お 知 ら せ]

- ①「GRAN NEXT フィナンシャルズ」の設定に伴い、スイッチング対象ファンドの追加および繰上償還条項（合計償還口数）の変更をするため、信託約款に所要の変更を行いました。
(2024年5月17日)
- ②東京証券取引所の取引時間の延伸に伴い、申込締切時間の変更を行いました。詳細は、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) から当該ファンドページの目論見書をご覧ください。
(2024年11月5日)

マネー・マザーファンド

《第8期》決算日2025年1月20日

[計算期間：2024年7月20日～2025年1月20日]

「マネー・マザーファンド」は、1月20日に第8期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第8期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	主としてわが国の短期公社債等に投資を行います。市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	債券構成		債券比率	債券先物比率	純資産額
		期初	中落率			
4期(2023年1月19日)	円 9,983		% △0.0	% 59.4	% —	百万円 707
5期(2023年7月19日)	9,977		△0.1	77.5	—	825
6期(2024年1月19日)	9,972		△0.1	61.0	—	655
7期(2024年7月19日)	9,972		0.0	63.0	—	603
8期(2025年1月20日)	9,983		0.1	65.4	—	563

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

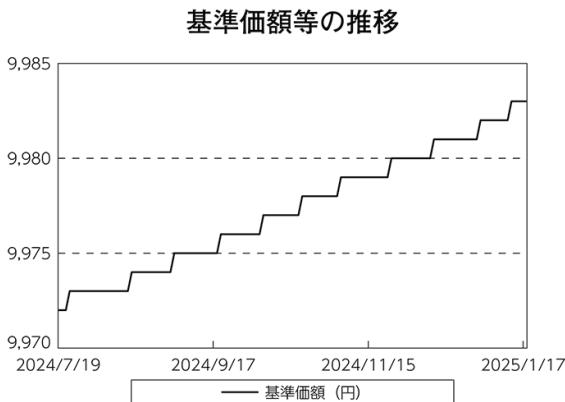
年 月 日	基 準 価 額			債 組 入 比	債 券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落 率	%				
(期 首) 2024年 7月19日	円 9,972		% —		% 63.0		% —
7月末	9,973		0.0		67.7		—
8月末	9,974		0.0		68.0		—
9月末	9,976		0.0		66.7		—
10月末	9,978		0.1		57.7		—
11月末	9,980		0.1		57.2		—
12月末	9,982		0.1		67.8		—
(期 末) 2025年 1月20日	9,983		0.1		65.4		—

(注) 講評率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

- 当期中の基準価額等の推移について
- ◎基準価額の動き
基準価額は期間の初めに比べ0.1%の上昇となりました。



●投資環境について

- ◎国内短期金融市場
無担保コール翌日物金利は、プラス圏での推移となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

○今後の運用方針

日銀による金融市場調節方針の下、短期金利は安定した推移を想定しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

利子等収益が積み上がったことが基準価額の上昇要因となりました。

○1万口当たりの費用明細

(2024年7月20日～2025年1月20日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2024年7月20日～2025年1月20日)

公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 37,901,678	千円 37,913,708

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2024年7月20日～2025年1月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年1月20日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	額面金額	評価額	組入比率	うちB格以下組入比率	当期末		
					残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年末満
国債証券	千円 370,000 (370,000)	千円 368,268 (368,268)	% 65.4 (65.4)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% 65.4 (65.4)
合計	370,000 (370,000)	368,268 (368,268)	65.4 (65.4)	— (—)	— (—)	— (—)	65.4 (65.4)

(注) ()内は非上場債で内書き。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 現先の組み入れがある場合、現先は国債証券に含めて記載。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 價 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第1276回国庫短期証券※	—	370,000	368,268	—
合 計		370,000	368,268	

(注) ※印は現先で保有している債券です。

○投資信託財産の構成

(2025年1月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 價 額	比 率
公社債	千円 368,268	% 65.4
コール・ローン等、その他	195,047	34.6
投資信託財産総額	563,315	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年1月20日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コレ・ローン等	563,315,429
国債証券(評価額)	195,045,892
未収利息	368,268,400
	1,137
(B) 負債	241
未払解約金	241
(C) 純資産総額(A-B)	563,315,188
元本	564,268,578
次期繰越損益金	△ 953,390
(D) 受益権総口数	564,268,578口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,983円

<注記事項>

①期首元本額 605,246,315円

期中追加設定元本額 605,516,405円

期中一部解約元本額 646,494,142円

また、1口当たり純資産額は、期末0.9983円です。

②期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）

GRAN NEXT マネープールファンド	407,453,915円
MUFG ウエルス・インサイト・ファンド（マネープール）	156,554,433円
ビルトアップ型 ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド2021-04（限定追加型）	200,200円
GRAN NEXT フィナンシャルズ	10,030円
GRAN NEXT ヘルスサイエンス	10,000円
GRAN NEXT フード	10,000円
GRAN NEXT エネルギー	10,000円
GRAN NEXT テクノロジー	10,000円
GRAN NEXT モビリティ	10,000円
合計	564,268,578円

③純資産総額が元本額を下回っており、その差額は953,390円です。

○損益の状況 (2024年7月20日～2025年1月20日)

項目	当期
(A) 受取利息等収益	円 494,583
受取利息	494,583
(B) 当期利益(A)	494,583
(C) 前期繰越損益金	△1,669,791
(D) 追加信託差損益金	△1,305,497
(E) 解約差損益金	1,527,315
(F) 計(B+C+D+E)	△ 953,390
次期繰越損益金(F)	△ 953,390

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。